



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年1月31日

上場会社名 わかもと製薬株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4512 URL http://www.wakamoto-pharm.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神谷 信行  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 増田 康彦 TEL 03-3279-0371  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	7,295	—	△175	—	△4	—	△57	—
24年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△1.66	—
24年3月期第3四半期	—	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	16,780	12,127	72.3
24年3月期	16,849	12,102	71.8

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 12,127百万円 24年3月期 12,102百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年3月期の業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,860	4.8	△250	—	△110	—	△10	—	△0.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	34,838,325株	24年3月期	34,838,325株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	51,645株	24年3月期	45,886株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	34,790,120株	24年3月期3Q	34,803,953株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、当期より連結財務諸表を作成していないため、前期との対比は記載していません。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) セグメント情報等 .....	7
(6) その他の注記事項 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における医薬品業界は、引き続き医療費抑制策の基調は変わらず、また、一般用医薬品市場も低迷が続いており、厳しい環境下で推移いたしました。

そのなかにあつて当社グループの医薬事業では、主力製品である「ジクロード点眼液0.1%」、「リズモンTG点眼液」、「ゼペリン点眼液0.1%」等の点眼剤、緑内障・高眼圧症治療点眼後発薬「ラタノプロスト点眼液0.005%わかもと」・「ラタノプロスト点眼液0.005%NP」、眼科手術補助剤・硝子体内注用副腎皮質ホルモン剤「マキユエイド硝子体内注用40mg」、眼科用アデノウイルス抗原検出キット「キャピリア アデノ アイ Neo」、広範囲抗菌剤「レボフロキサシン点眼液0.5%わかもと」の販売促進に加え、角結膜上皮障害治療剤「ヒアルロン酸Na点眼液0.1%わかもと」、共同販売医家向けサプリメント「オキュバイト」シリーズ等を発売し、普及活動に注力いたしました。

薬粧事業では、主力製品である「強力わかもと」に加え、薬用歯磨き（医薬部外品）「アバンビーズ」シリーズとして、「アバンビーズ シトラスミント味」「アバンビーズ ラ・フランスミント味」「アバンビーズ ワイルドミント味」「アバンビーズ ダンプランシユ」「アバンビーズ コーラルε（イブシロン）」の5製品を一昨年3月にリニューアル発売いたしました。

特販事業では、国内向けに医薬品原料の販売と他社受託品を、海外向けに「わかもと」、乳酸菌および点眼剤の製造販売に努めてまいりました。

特別損益として、平成24年11月2日「固定資産の譲渡に関するお知らせ」で開示している大阪支店の売却にともない固定資産売却益142百万円を計上しております。また、大阪支店固定資産除却損として11百万円、鎌田土地及びシンエイハイツ（賃貸アパート）売却準備にともなう解体除却損42百万円を計上しております。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は72億9千5百万円、営業損失1億7千5百万円、経常損失は4百万円、四半期純損失は5千7百万円となりました。

なお、当社は第118期第1四半期累計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、前第3四半期累計期間との対比は記載しておりません。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

医薬事業では、「ジクロード点眼液0.1%」、「リズモンTG点眼液」が減少いたしました。新発売の眼科領域製剤、点眼剤が売上に寄与し、「ゼペリン点眼液0.1%」が増加いたしました。その結果、売上高は43億2千5百万円となりました。

薬粧事業では、主力製品の「強力わかもと」・「アバンビーズ」シリーズの売上減少の結果、売上高は14億2百万円となりました。

特販事業では、国内向け他社受託品が減少いたしました。輸出用の「わかもと」および乳酸菌が増加いたしました。その結果、売上高は15億5千9百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は、167億8千万円となり前事業年度末比6千9百万円(0.4%減)の減少となりました。流動資産は84億7千6百万円となり1億7千万円(2.1%増)の増加、固定資産は83億4百万円となり2億3千9百万円(2.8%減)の減少となりました。

流動資産が増加いたしましたのは、現金及び預金が増加したことが主たる要因であり、固定資産が減少いたしましたのは、工場設備等の減価償却により、有形固定資産が減少したことが主たる要因であります。

一方、負債の部は、46億5千3百万円となり前事業年度末比9千3百万円(2.0%減)の減少となりました。流動負債は21億1千6百万円となり1億8千2百万円(9.5%増)の増加、固定負債は25億3千6百万円となり2億7千6百万円(9.8%減)の減少となりました。

流動負債が増加いたしましたのは、支払手形及び買掛金が増加したことが主たる要因であり、固定負債が減少いたしましたのは、役員退職慰労引当金が減少したこと、借入金の返済により長期借入金が減少したことが主たる要因であります。

純資産の部は、121億2千7百万円となり前事業年度末比2千4百万円(0.2%増)の増加となりました。その他有価証券評価差額金が増加したことが主たる要因であります。この結果、自己資本比率は、前事業年度末の71.8%から72.3%となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。平成24年11月2日「平成25年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,464,392	1,957,709
受取手形及び売掛金	3,563,872	3,691,334
有価証券	405,702	405,928
商品及び製品	1,410,438	1,278,094
仕掛品	399,005	383,280
原材料及び貯蔵品	505,329	468,429
未収還付法人税等	2,809	—
繰延税金資産	407,517	161,992
その他	146,761	129,658
流動資産合計	8,305,831	8,476,427
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,609,248	6,510,564
減価償却累計額	△3,525,098	△3,620,507
建物（純額）	3,084,150	2,890,057
構築物	266,971	274,396
減価償却累計額	△175,186	△183,538
構築物（純額）	91,785	90,858
機械及び装置	7,101,525	7,173,462
減価償却累計額	△5,767,726	△6,087,473
機械及び装置（純額）	1,333,798	1,085,988
車両運搬具	38,746	39,376
減価償却累計額	△33,341	△35,645
車両運搬具（純額）	5,405	3,730
工具、器具及び備品	777,620	798,006
減価償却累計額	△705,622	△722,639
工具、器具及び備品（純額）	71,998	75,366
土地	357,583	341,552
建設仮勘定	57,512	288,752
有形固定資産合計	5,002,234	4,776,306
無形固定資産		
特許実施権	300,000	300,000
借地権	51,277	51,277
ソフトウェア	50,717	63,851
その他	6,043	5,968
無形固定資産合計	408,038	421,097
投資その他の資産		
投資有価証券	1,649,897	1,610,474

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
保険積立金	800,214	691,458
関係会社出資金	1,777	1,777
繰延税金資産	602,927	711,438
その他	78,726	91,493
投資その他の資産合計	3,133,543	3,106,642
固定資産合計	8,543,815	8,304,046
資産合計	16,849,646	16,780,474
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	830,488	972,529
短期借入金	296,000	320,000
未払法人税等	30,065	15,129
未払消費税等	—	30,034
賞与引当金	192,600	78,955
返品調整引当金	10,000	12,000
その他	574,788	688,203
流動負債合計	1,933,942	2,116,852
固定負債		
退職給付引当金	1,330,743	1,363,691
役員退職慰労引当金	145,900	9,600
長期借入金	1,334,000	1,163,000
その他	2,590	316
固定負債合計	2,813,233	2,536,607
負債合計	4,747,176	4,653,459
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,395,887	3,395,887
資本剰余金	2,675,826	2,675,826
利益剰余金	5,902,075	5,844,141
自己株式	△13,558	△14,559
株主資本合計	11,960,229	11,901,294
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	142,241	225,719
評価・換算差額等合計	142,241	225,719
純資産合計	12,102,470	12,127,014
負債純資産合計	16,849,646	16,780,474

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	7,295,038
売上原価	3,526,801
売上総利益	3,768,237
販売費及び一般管理費	3,943,396
営業損失(△)	△175,158
営業外収益	
受取利息	401
受取配当金	34,032
受取地代家賃	19,230
受取技術料	108,822
その他	70,805
営業外収益合計	233,293
営業外費用	
支払利息	20,903
固定資産除却損	789
寄付金	16,421
その他	24,799
営業外費用合計	62,914
経常損失(△)	△4,780
特別利益	
固定資産売却益	142,083
役員退職慰労引当金戻入額	136,300
特別利益合計	278,383
特別損失	
固定資産除却損	53,631
投資有価証券評価損	158,622
特別損失合計	212,254
税引前四半期純利益	61,348
法人税、住民税及び事業税	12,700
法人税等調整額	106,293
法人税等合計	118,993
四半期純損失(△)	△57,644

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当第3四半期累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期 損益計算 書計上額 (注) 2
	医薬事業	薬粧事業	特販事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,325,957	1,402,450	1,559,103	7,287,511	7,527	7,295,038	—	7,295,038
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,325,957	1,402,450	1,559,103	7,287,511	7,527	7,295,038	—	7,295,038
セグメント利益又は 損失 (△) (注) 3	△219,582	△83,605	129,010	△174,177	△981	△175,158	—	△175,158

(注) 1. 報告セグメントに含まれない「その他」の内容は、不動産賃貸業であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

3. 法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる、セグメント利益又は損失に与える影響は軽微であります。

(6) その他の注記事項

鎌田土地及びシンエイハイツ（賃貸アパート）

平成24年9月28日付で世田谷区鎌田の借地権及び建物の譲渡契約を締結し、平成25年2月末日を引渡予定日としております。譲渡価格は280,000千円、当該帳簿価額は64,811千円であります。